

翻訳業界のリーディングカンパニーが業界基準を築く

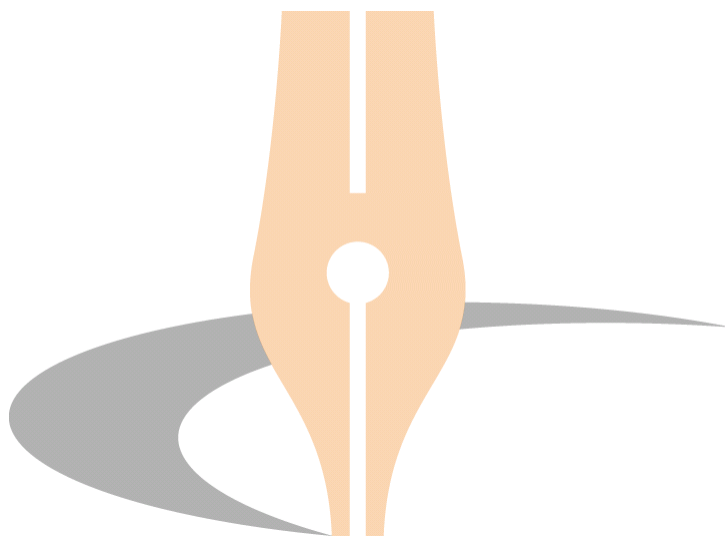
株式会社 翻訳センター 平成22年3月期決算説明会

<http://www.honyakuctr.com>

平成22年5月25日

大証ヘラクレス:2483

I . 平成22年3月期実績



1. 概 要
2. 四半期業績推移
3. 分野別動向
4. 登録翻訳者動向
5. 損益計算書
6. 貸借対照表
・キャッシュフロー計算書

1. 概要

単位：百万円、%、円

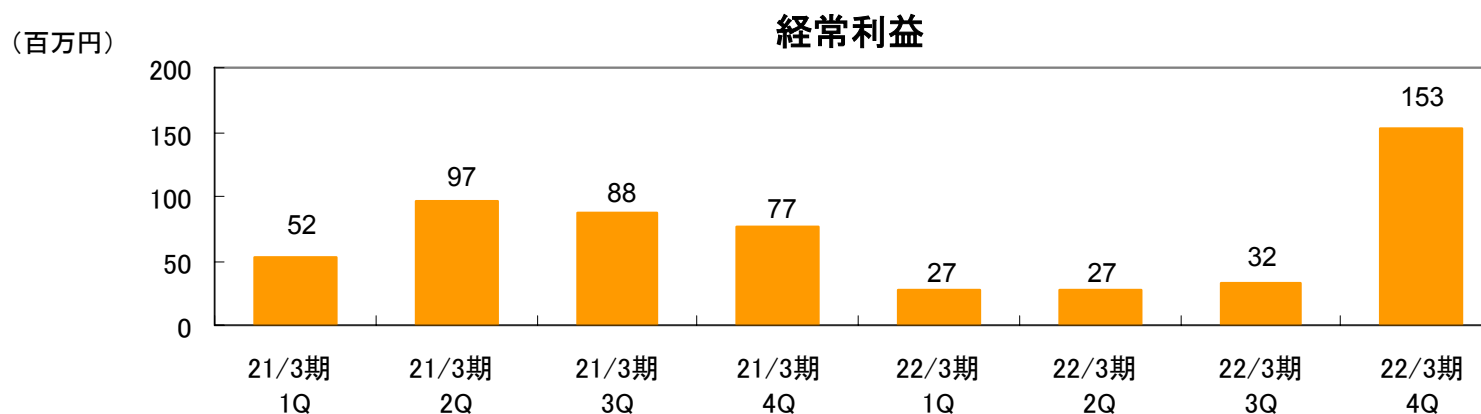
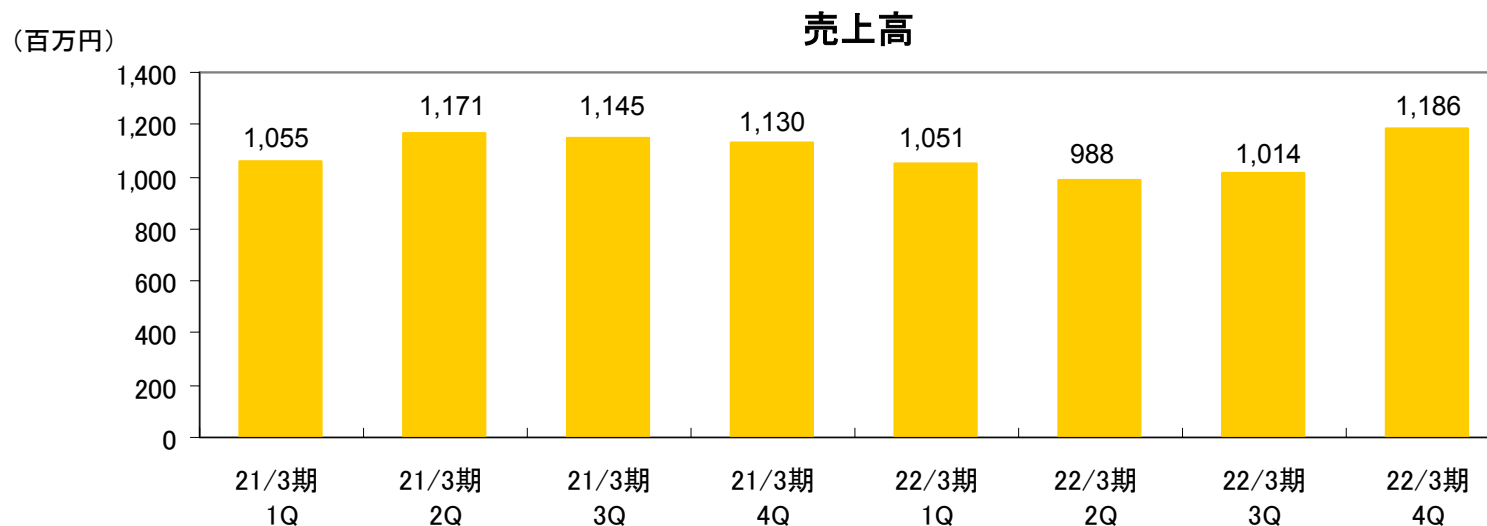
	H21/3期	H22/3期	増減	伸率
売上高	4,501	4,239	△261	△5.8
営業利益	317	236	△80	△25.3
経常利益	314	239	△75	△23.9
当期純利益	156	105	△50	△32.5
一株当たり純利益	11,958	8,064		
一株当たり配当金	4,000	4,000	—	—

※本文中の百万円未満は、全て切り捨てて表示しております。

※US1ドル=93.72円で換算しております。

■ 医薬は堅調に推移したものの、他3分野は減収

2. 四半期業績推移



■ 第3四半期で底入れ

3. 分野別動向

① 売上高

単位: 百万円、%

	H21/3期		H22/3期			
		構成比		増減	伸率	構成比
特許	1,618	35.9	1,337	△281	△17.3	31.6
医薬	1,399	31.0	1,488	89	6.4	35.1
工業	987	21.9	914	△72	△7.3	21.6
金融	404	9.0	360	△44	△10.8	8.5
その他	91	2.0	137	45	49.7	3.2
合計	4,501	100.0	4,239	△261	△5.8	100.0

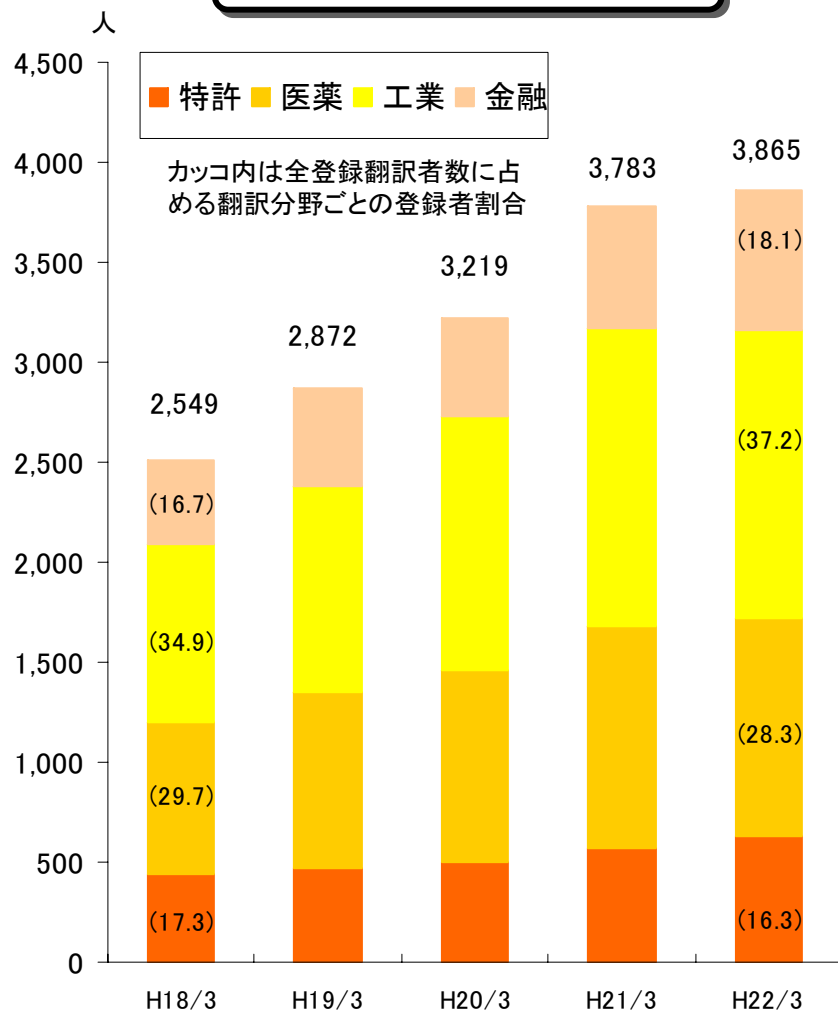
② 受注件数

単位: 件、%

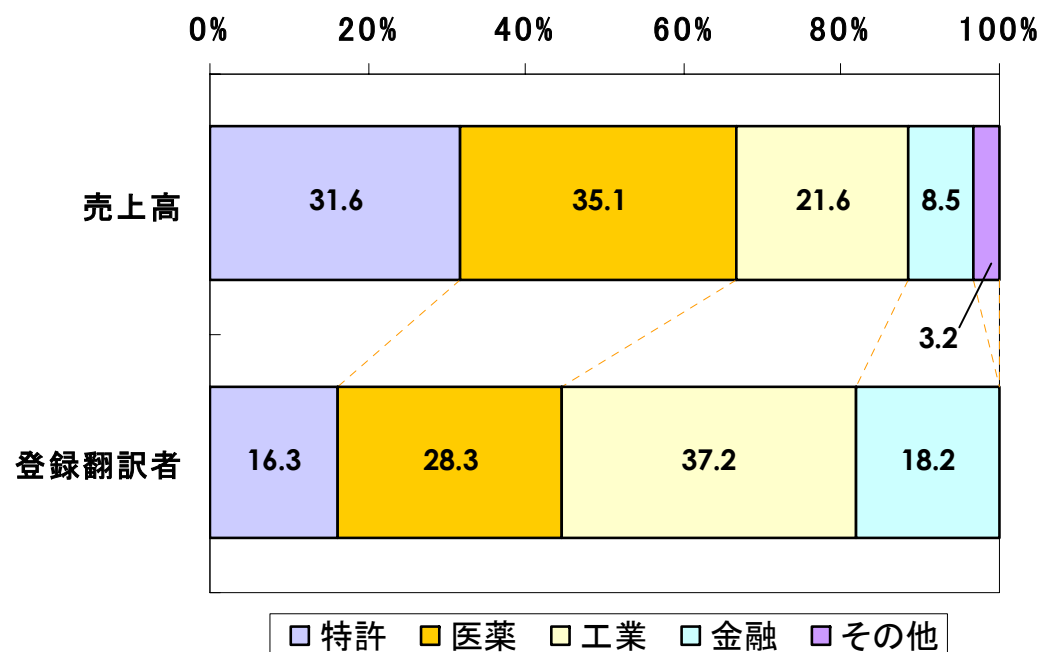
	H21/3期		H22/3期			
		構成比		増減	伸率	構成比
特許	11,780	30.0	10,369	△1,411	△11.9	25.4
医薬	14,010	35.7	15,096	1,086	7.7	36.9
工業	9,134	23.2	11,080	1,946	21.3	27.1
金融	4,151	10.6	3,665	△486	△11.7	9.0
その他	220	0.5	660	440	200	1.6
合計	39,295	100.0	40,870	1,575	4.0	100.0

4. 登録翻訳者動向

分野別 登録翻訳者



分野別登録翻訳者割合



5. 損益計算書(1)

単位:百万円、%

	H21/3期		H22/3期			
		構成比		増減	伸率	構成比
売上高	4,501	100.0	4,239	△ 261	△5.8	100.0
売上原価	2,381	52.9	2,301	△ 80	△ 3.3	54.3
売上総利益	2,119	47.0	1,937	△ 181	△ 8.5	45.7
販売費及び一般管理費	1,802	40.0	1,700	△ 101	△ 5.6	40.1
営業利益	317	7.0	236	△80	△25.3	5.6
営業外収益	4	0.0	2	△1	△46.3	0.0
営業外費用	7	0.1	0	△7	△98.2	0.0
経常利益	314	6.9	239	△75	△23.9	5.6
特別損益	△5	0.1	△36	△30	-	0.8
税金等調整前当期純利益	308	6.8	202	△106	△34.3	4.8
当期純利益	156	3.4	105	△50	△32.5	2.5

■ 戦略的受注により、粗利率は低下

5. 損益計算書(2)

<販売管理費 内訳>

単位:百万円、%

	H21/3期		H22/3期			
	金額	構成比	金額	増減	伸率	構成比
販売費及び一般管理費	1,802	100.0	1,700	△ 101	△ 5.6	100.0
人件費*	1,303	71.8	1,261	△ 42	△ 3.3	74.1
人件費以外	499	28.2	439	△ 58	△ 11.8	25.9

*法定福利費等の関連費用を含む

■ 人件費を含めてコスト管理を徹底

6. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書

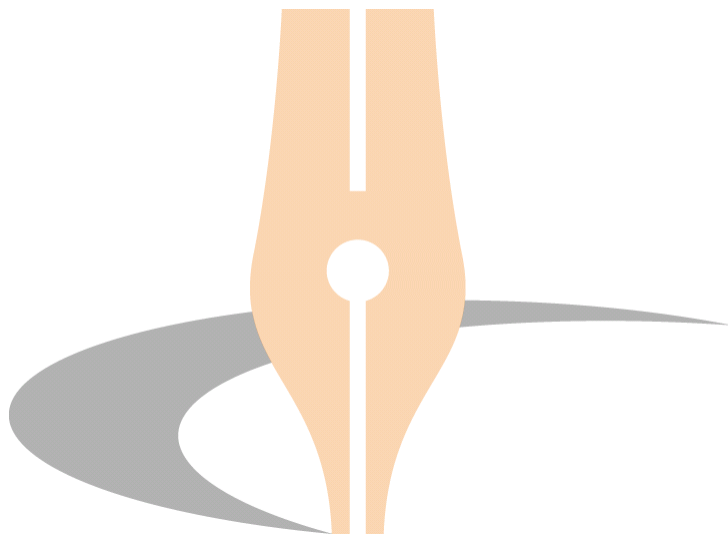
単位：百万円

単位：百万円

	H21/3期	H22/3期	増減
(資産の部)			
流動資産	1,818	1,940	122
固定資産	460	425	△35
資産合計	2,279	2,366	86
(負債の部)			
流動負債	561	582	21
固定負債	114	127	12
負債合計	675	709	33
(純資産の部)			
I. 株主資本	1,609	1,662	53
II. 評価・換算差額等	△5	△4	0
純資産合計	1,603	1,657	53
負債純資産合計	2,279	2,366	86

	H21/3期	H22/3期	増減
税金等調整前 当期純利益	308	202	△106
営業活動による キャッシュフロー合計	28	166	137
投資活動による キャッシュフロー合計	△266	△51	214
財務活動による キャッシュフロー合計	△50	△56	△6
現金及び現金同等物の 増加額	△283	58	341
現金及び現金同等物の 期末残高	1,004	1,062	58

Ⅱ. 平成23年3月期見通し



1. 概要
2. 分野別売上高(予想)
3. 損益計算書(予想)

1. 概要

単位：百万円、％

	H22/3期	H23/3期 (予)	通期		上期		下期	
			増減	伸率		伸率		伸率
売上高	4,239	4,600	360	8.5	2,100	2.9	2,500	13.6
営業利益	236	250	13	5.5	60	12.5	190	3.4
経常利益	239	250	10	4.5	60	9.3	190	3.1
当期純利益	105	135	29	27.8	35	23.1	100	29.5
一株当たり純利益	8,064	8,014	—	—	—	—	—	—
一株当たり配当金	4,000	4,000	—	—	—	—	—	—

※本文中の百万円未満は、全て切り捨てて表示しております。

※US1ドル=91円で換算しております。

■ 売上は回復基調。下期には先行投資を予定。

2. 分野別売上高(予想)

単位:百万円、%

	H22/3期		H23/3期			
		構成比	(予)	増減	伸率	構成比
特許	1,337	31.6	1,360	23	1.7	29.6
医薬	1,488	35.1	1,620	131	8.9	35.2
工業	914	21.6	1,020	105	11.6	22.2
金融	360	8.5	400	39	11.1	8.7
その他	137	3.2	200	63	46.0	4.3
合計	4,239	100.0	4,600	360	8.5	100.0

※本文中の百万円未満は、全て切り捨てて表示しております。

■ 医薬は堅調を維持。工業と金融は回復基調。特許は底入れを見込む。

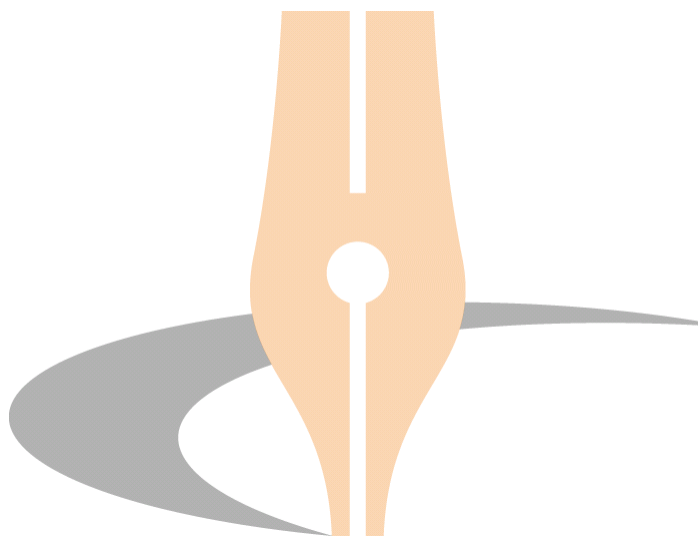
3. 損益計算書(予想)

単位:百万円、%

	H22/3期		H23/3期			
		構成比	(予)	増減	伸率	構成比
売上高	4,239	100.0	4,600	360	8.5	100.0
売上原価	2,301	54.3	2,650	348	15.1	57.6
売上総利益	1,937	45.7	1,950	12	0.6	42.4
販売費及び一般管理費	1,700	40.1	1,700	0	0.0	37.0
営業利益	236	5.6	250	13	5.5	5.4
営業外収益	2	0.0	0	△2	—	—
営業外費用	0	0.0	0	0	—	—
経常利益	239	5.6	250	10	4.5	5.4
特別損益	△36	0.8	0	36	—	—
税金等調整前当期純利益	202	4.8	250	47	23.5	5.4
当期純利益	105	2.5	135	29	27.8	2.9

■ 加工費の振替方法の変更により、販管費から売上原価へ一部シフト

Ⅲ. 重点施策の成果と今後の課題



1. 重点施策の成果
2. 翻訳業界内での動き
3. 新たな事業展開
4. 株主還元
5. まとめ

1. 重点施策の成果

(1) 人員計画の見直し

(2) 「翻訳プラットフォーム」の構築

(3) 高付加価値サービスと集中購買化の促進

(4) 米国子会社の黒字化

1. 重点施策の成果

(1) 人員計画の見直し

従業員数 推移

単位: 人、%

	H20/3期		H21/3期		H22/3期		増減	伸率
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
営業	47	24.4	57	25.2	52	24.5	△5	△8.8
コーディネータ	94	48.7	99	43.8	89	42.0	△10	△10.1
制作・校正	30	15.5	45	19.9	46	21.7	1	2.2
その他	22	11.4	25	11.1	25	11.8	0	0
合計	193	100.0	226	100.0	212	100.0	△14	△6.2

- 大幅な増員計画は一旦停止
- H23/3期より新人事制度スタート

1. 重点施策の成果

(2)「翻訳プラットフォーム」の構築

統一用語間違いを自動で通知

3種類の辞書ごとに色分けで表示

対訳比較機能

翻訳作業中箇所をハイライトで分かりやすく表示

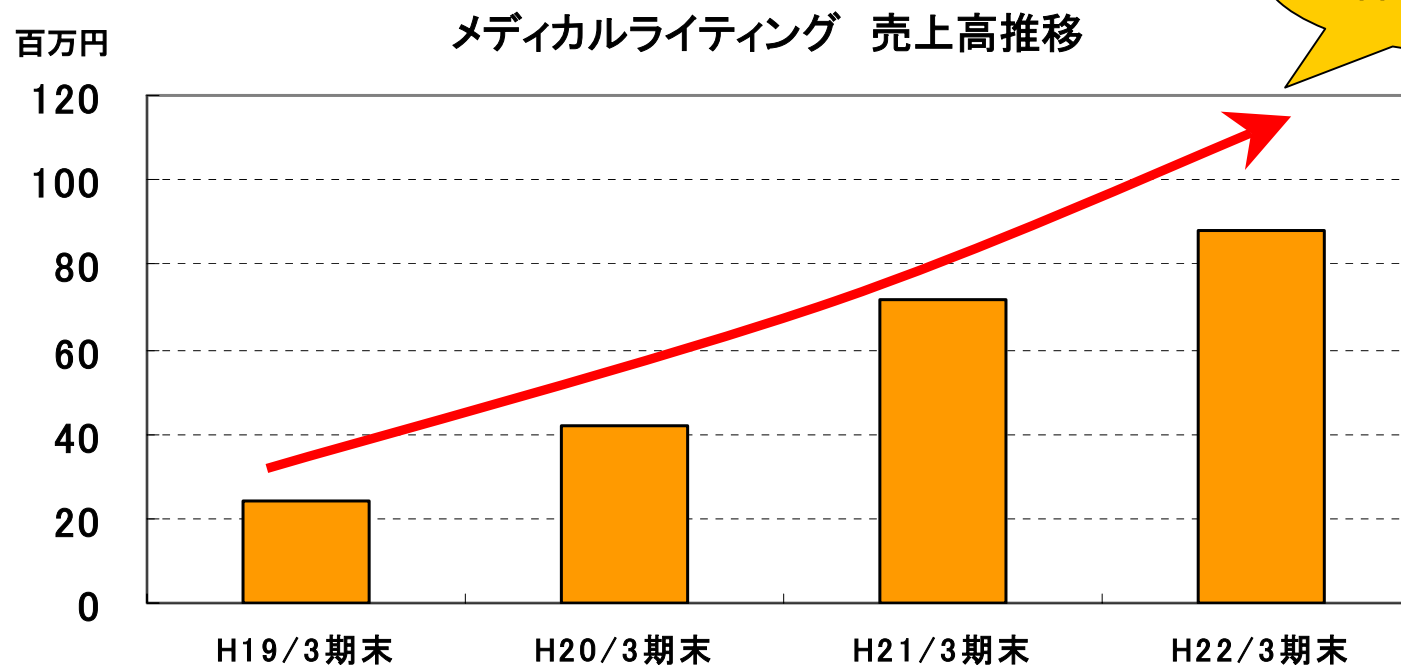
参考対訳・セルフ文書内を自動でサーチ。一致率に応じた作業効率化を実現

■ 翻訳の品質向上と作業の効率化を目指す

1. 重点施策の成果

(3) 高付加価値サービスと集中購買化提案の促進

<高付加価値サービス>



■ 高付加価値サービスとして外国出願支援サービスを展開予定

1. 重点施策の成果

(4) 米国子会社の黒字化

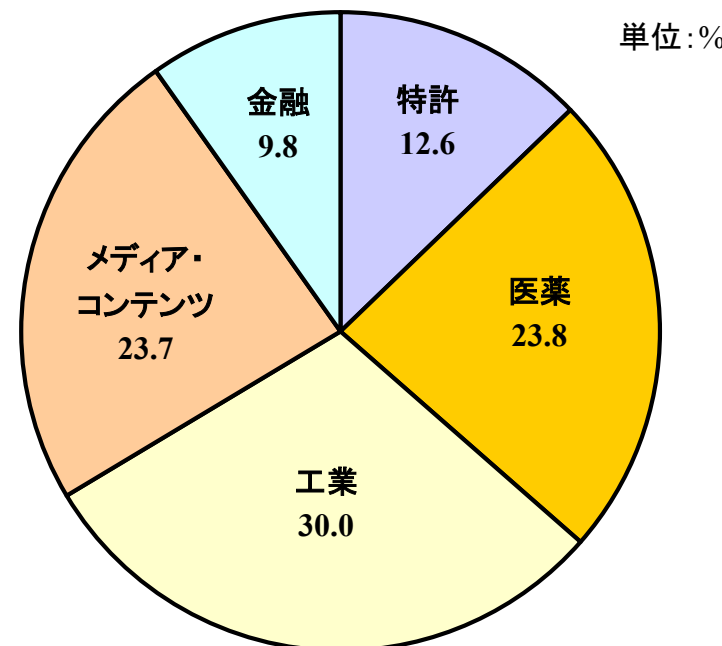
【概要】会社名：HC Language Solutions, Inc.

設立：H18年11月(決算期：12月)

所在地：カリフォルニア州フォスターシティ

	H20/12期	H21/12期
売上高	92	93
営業利益	△9	12
経常利益	△16	12
当期純利益	△21	12

分野別売上高構成比



- H21/12月期、通期黒字化を達成
- 主力4分野での実績が拡大

2. 市場環境／翻訳業界内での動き

- 市場規模は2,000億円、会社数は2,000社
(日本翻訳連盟「翻訳白書 2008年度」より)
- 多くの翻訳エージェントが受注量減少と値下げ要求を経験
- 事業譲渡、閉鎖、倒産案件が発生
- 過去に経験したことのない厳しい事業環境



- 生き残るためには強固な財務基盤が必要
- 厳しい環境下でもシェア拡大を図るための仕組みづくり

3. 新たな事業戦略

(1) 他社とのコラボレーション

→ エムスリー(株)との資本・業務提携

(2) 新たな市場への進出

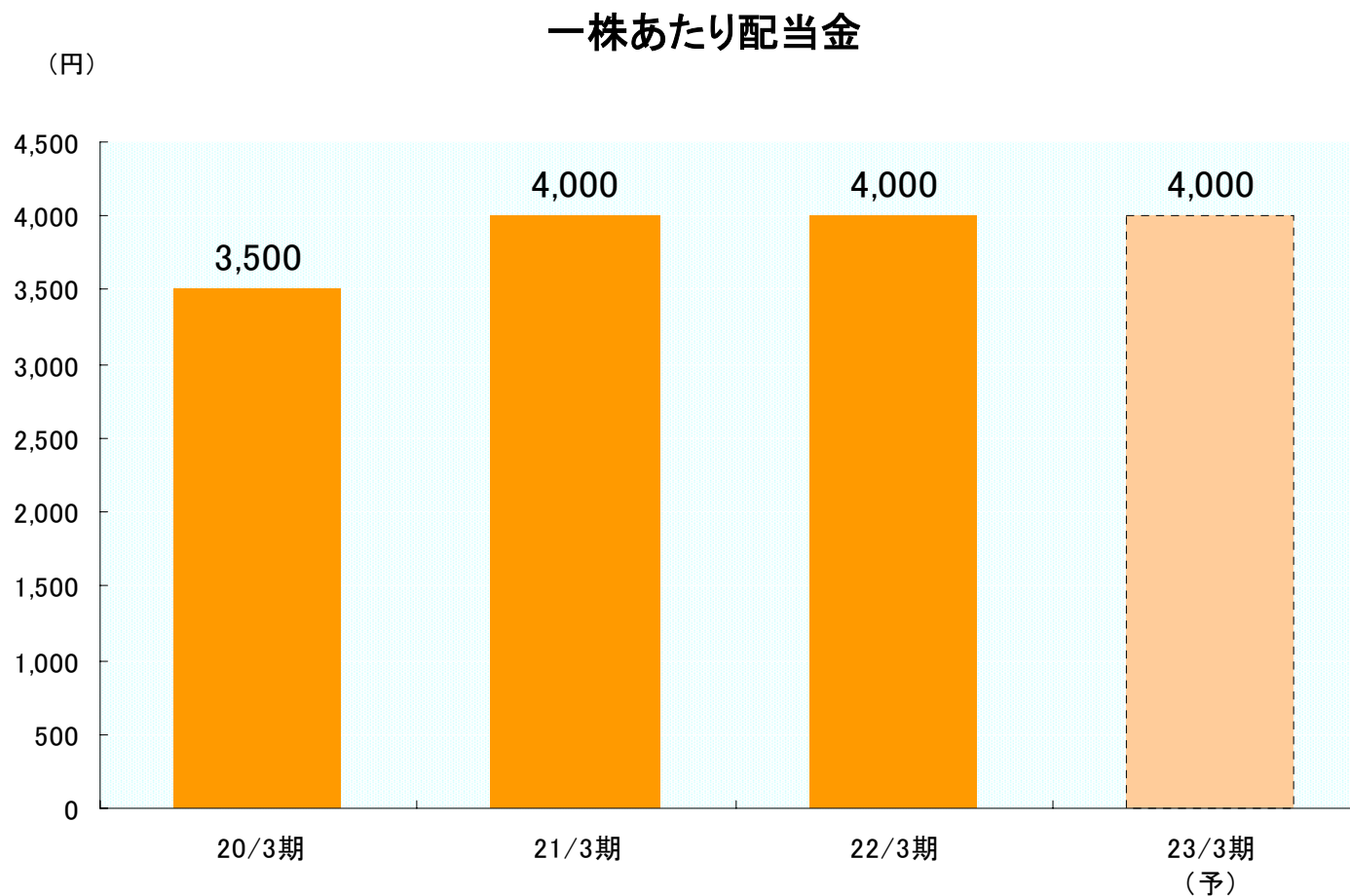
→ ローカリゼーション／マニュアル翻訳

(3) 高付加価値サービスの具体化

→ 特許出願支援サービス

4. 株主還元

利益成長に応じた継続的な増配を目標としてまいります



5. まとめ

■ 主要4分野における着実なシェアの拡大

■ HC TraToolなどのシステム活用と集中購買化の促進による競争力の強化

■ 新たな事業展開による将来の収益基盤への投資